

短歌 全16首

われにまだ読む物多し秋灯火  
三沢 眞下 杏子  
終住地古里と似し山の蟬  
下日野沢 中村 八郎

作務衣着てビデオの兜太秋日和  
三沢 新井 民子  
楽しさや孤独が消える松手入  
皆野 関根 助市

軟らかく栗飯炊いて舌づつみ  
皆野 村田ハツ代  
遠吠えも聞こえる夜の虫時雨  
下日野 新井 節子

栗拾いの念願適う今日の晴  
皆野 根岸 詩子  
踏みつけし穂草即座に嘲笑う  
皆野 引間 千鶴

初栗をオホーツクの友え宅急便  
皆野 戸塚喜久雄  
秩父路を尾花ゆらして汽車ゆけり  
三沢 鈴木 貞恵

畑仕事今朝も早目に葉虫とり  
金崎 堀口あいの  
杜には柏手響く里祭  
皆野小五年 太幡琉美花

真新しい石仏白き霜の朝  
上日野沢 四方田利男  
秋空へけむりふき出す浅間山  
皆野小五年 太幡琉美花

コーラスの歌声響く敬老会客の笑顔に元氣貰いて  
皆野 村田ハツ代  
うれしいな難聴の我にとどけとチチロカンタン大合唱の夜  
皆野 戸塚喜久雄

メキシコの巨大地震の映像に東南海も予知なき不安  
上日野沢 四方田利男  
淡淡と進路を語る孫の顔かつての息子重なりて見ゆ  
下日野沢 新井 節子

友からの新米届き急ぎたくスクラム組んだ米笑いおりしも  
皆野小五年 太幡琉美花  
軽井沢デビューの愛犬堂々と外国人に写真ねだられ  
皆野 関根 助市

バスツアー添えて卒寿を祝われし好意に甘え一日楽しむ  
三沢 鈴木 貞恵  
知らぬ間に花の頃より五十年我黒髪もおとろへにけり  
三沢 眞下 杏子

曼珠沙華ホーム向かいの山斜面刈り残されし四・五輪咲きぬ  
下日野沢 中村 八郎  
これが最後と思う免許の更新の認知機能の検査を受けに  
三沢 眞下 杏子

園児らの体験畑と札立ちて甘藷の蔓が伸びるや伸びる  
皆野 引間 万亀  
ままならぬ取越し苦勞と知り乍ら眠れぬ夜は遅遅と更けゆく  
三沢 新井 叶子

声かけて居場所確かめ栗拾う秋の一日を生きる幸せ  
皆野 根岸 詩子  
惚けないで長生きしてと記されし娘の土産なる手拭い被る  
下日野沢 浅見 豊子

念願の旧り壺春堂を訪れば与太と呼びたる母の幻  
三沢 新井 民子  
母逝きて玄関先のゼラニウム主なくしてなほ我を待つ  
皆野 打木 昭広

俳句 全14句

われにまだ読む物多し秋灯火  
三沢 眞下 杏子  
終住地古里と似し山の蟬  
下日野沢 中村 八郎

作務衣着てビデオの兜太秋日和  
三沢 新井 民子  
楽しさや孤独が消える松手入  
皆野 関根 助市

軟らかく栗飯炊いて舌づつみ  
皆野 村田ハツ代  
遠吠えも聞こえる夜の虫時雨  
下日野 新井 節子

栗拾いの念願適う今日の晴  
皆野 根岸 詩子  
踏みつけし穂草即座に嘲笑う  
皆野 引間 千鶴

初栗をオホーツクの友え宅急便  
皆野 戸塚喜久雄  
秩父路を尾花ゆらして汽車ゆけり  
三沢 鈴木 貞恵

畑仕事今朝も早目に葉虫とり  
金崎 堀口あいの  
杜には柏手響く里祭  
皆野小五年 太幡琉美花

真新しい石仏白き霜の朝  
上日野沢 四方田利男  
秋空へけむりふき出す浅間山  
皆野小五年 太幡琉美花

俳句・短歌を募集  
作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して  
総務課へお寄せください。  
3日必着になります。 1人1句、1首に限ります。



夢心ちゃん  
上の台区  
茂木 聡さん  
沙織さん

いつも笑顔が絶えない夢心ちゃん♡  
元気にすくすく育ってね♡



心音ちゃん  
上原区  
岩上 裕さん  
由季さん

我が家のアイドルここちゃん♪  
たくさん食べてすくすく育ってね♡



万葉ちゃん  
下大浜区  
井上 元氣さん  
祐乃さん

あつという間に1歳だね☆お姉  
ちゃんと仲良く元気に育ってね♪

1歳のお誕生日おめでとう



風香ちゃん  
戦場・土京区  
関口 洋さん  
由里香さん

ほのちゃんに負けないふうちゃん!  
いつも笑顔のいい子ちゃん♪



黄之くん  
野巻区  
卯田 真志さん  
由香さん

きのがいて毎日幸せ～すくすく  
大きくなあれ～

満1歳の赤ちゃんを募集します  
12月号の締め切りは、  
11月10日(金)まで。  
ホームページからも応募  
できます。  
問合せ 総務課  
企画政策防災担当  
☎62-1231